

この度はアンケート調査にご協力頂きありがとうございます。

1. あなたの職種と職歴を教えてください。

(例 訪問看護師 現在の職場 5年 資格取得後 10年)

2. 今後高齢化社会を迎える中で、医療や福祉の仕事量が増大することが予想されますが、その中で救急救命士資格者を有効活用するアイデアを頂けますか？

1) 現行の救急救命士資格の中で

a) 救急隊活動の中で現行+αでやれることは？

例：自宅の状況を福祉担当に伝える。

b) 救急隊活動から離れて、救急救命士資格者としてやれることは？

例：家庭訪問して血圧測定

2) 救急救命士の処置拡大ができたとして

a) 現行の救急隊活動の中で処置拡大した方が良い項目は？

例：痛み止めの投与、胃瘻のケア

b) 救急隊活動から離れて、やってもらおうと助かることは？

例：家庭訪問して採血施行、退院後のフォローアップ

3) その他、救命救急士をもっと有効に活用できるアイデアは？

例：救急隊は診療所に所属して、普段は診療の補助、119番時に診療所から出動する。救急隊2名と特定看護師もしくは保健師1名で活動する。